

ご使用に際しては、この添付文書を必ずお読み下さい。また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

第2類医薬品

◆ウチダの漢方製剤◆

ウチダの 十全大補湯

ジュウゼンタイホトウ

ウチダの十全大補湯は漢方処方にしたがって、生薬を配合した煎じ薬で、特異な芳香があります。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)
次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 胃腸の弱い人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬等により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
むくみ
 - 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
下痢
- 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

病後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、ねあせ、手足の冷え、貧血

用法・用量

年齢	1日量
大人(15歳以上)	1包につき水約600mLを加えてあまり強くない火にかけ、約300mLまで煎じつめ、袋を取り出し、3回に分けて食前又は食間に温服する。
15歳未満7歳以上	大人の煎液の2/3の量を3回に分けて食前又は食間に温服する。
7歳未満4歳以上	大人の煎液の1/2の量を3回に分けて食前又は食間に温服する。
4歳未満2歳以上	大人の煎液の1/3の量を3回に分けて食前又は食間に温服する。
2歳未満	大人の煎液の1/4の量を3回に分けて食前又は食間に温服する。

〈用法・用量に関連する注意〉

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。

成分・分量

本品1日量(1包28.5g)中

ニンジン	3.0g	シャクヤク	3.0g
オウギ	3.0g	ジオウ	3.0g
ビャクジュツ	3.0g	センキュウ	3.0g
ブクリョウ	3.0g	ケイヒ	3.0g
トウキ	3.0g	カンゾウ	1.5g
		全量	28.5g

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

●お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記にお願い申し上げます。

株式会社ウチダ和漢薬 お客様相談センター

TEL 03-3806-4141

受付時間 9:00~17:30(土、日、祝日を除く)

本剤は生薬を原料としていますので、製品により多少色が異なることがあります。効能・効果にかわりはありません。



株式会社 ウチダ和漢薬

* 新潟県上越市大湯区蛸ヶ池 1755-3